

# No.7707 No.7708 ヘルメット取付式送風機 *WINDY V* 取扱説明書 **要保存**

ウィンディーファイブ

- この度は当製品をお買い上げ頂き、お礼申し上げます。
- この製品を使用する前にこの取扱説明書を最後まで読んで頂き、充分ご理解の上使用してください。
- 疑問や不明な点がございましたら、裏面の当社消費者相談室までご連絡ください。
- この取扱説明書を紛失した場合も同室までご請求ください。

【この取扱説明書は読んだあと大切に保管してください。】

No.BP-7709バッテリーパックの詳細については、バッテリーパックのパッケージ裏面をご確認ください。

安全上のご注意 安全にお使いいただくためにお守りください。

## ⚠ 危険 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示します。

- ・本製品は、頭部冷却装置としてヘルメットに取付けて使用するものです。他の目的には使用しないでください。
- ・空気取込み口、送風口を塞がないでください。(過熱、破損の原因になります。)
- ・本製品を分解したり改造したりしないでください。(火災、故障の原因になります。)
- ・送風機に粉じんが流入する恐れのある作業場所では使用しないでください。(故障の原因になります。)
- ・使用中に本製品が熱くなったり、異常(異音等)を感じた場合は直ちに使用を中止し、電池を外してください。
- ・発破作業、引火性のガスが発生している作業等、爆発の危険性がある作業、防爆の必要性がある作業では、電源を切った上で直ちに使用を中止してください。
- ・ファンに金属などを差し込まないでください。けがや故障の原因となります。
- ・本製品を水没させないでください。水没または水濡れたバッテリーは正常に動作していても使用しないでください。内部が腐食して重大な事故につながる危険性があります。
- ・火気を扱う場所や、火花がファン内部に入る可能性のある場所、炎天下の車内、直射日光の当たる場所など高温の場所(45℃以上)で使用や保管をしないでください。破裂、発火の恐れがあります。
- ・また、マイナス温度の場所や多湿の場所(湿度80%以上)でも使用や保管をしないでください。
- ・農薬・ガスなどで人体に影響を及ぼす恐れがある環境では使用しないでください。重大な健康上の障害が発生する恐れがあります。
- ・口に入れたり幼児の手の届く所に保管・放置しないでください。思わぬ事故の恐れがあります。
- ・発熱がある場合や体調不良時、飲酒後の使用は避けてください。また、使用中に体に異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。

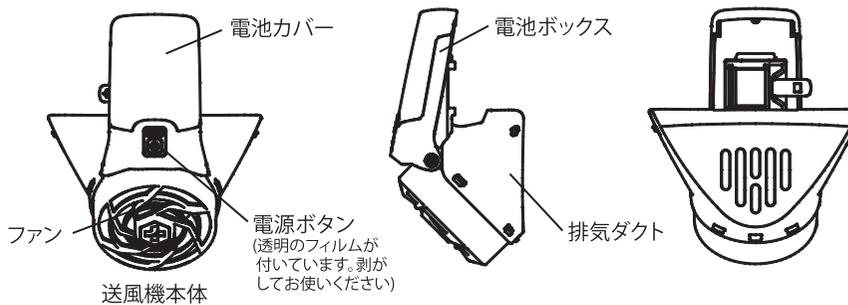
## ⚠ 警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ・防水仕様ではありませんので、雨天や、水が掛かるような状況下では使用しないでください。
- ・万一、本製品が濡れた場合は直ちに使用を中止し、電池を外してください。(過熱、感電、破損の原因になります。)
- ・空気取込み口に棒状の物を差し込み、ファンを止めるような行為は行わないでください。(破損の原因になります。)
- ・本製品及び装着したヘルメットを投げたり、踏んだり、落としたり乱暴に取扱わないでください。(故障の原因になります。)
- ・本製品の取付方法に問題があるとヘルメットから外れたり、落下する可能性があります。
- ・本製品に強い衝撃が加わるとヘルメットから外れたり、落下する可能性があります。
- ・静電気が発生する恐れのある場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- ・髪をファンに近づけないでください。髪が巻き込まれ、けがの恐れがあります。
- ・高所で作業する時は、下に人がいないことを確認してから作業してください。本製品が落下した際など、事故の原因になります。
- ・ペースメーカーなど医療機器をご使用の場合は本製品の使用は控えてください。医療機器の動作に影響を与える恐れがあります。
- ・指定された用途以外で使用しないでください。

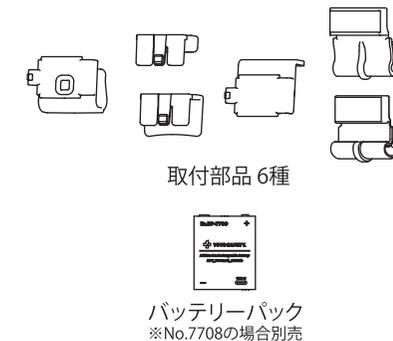
## ⚠ 注意 誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・固いものをぶつける、投げる、落下させる、踏みつけるなどの行為をしないでください。故障の原因となります。
- ・バッテリーが液漏れした場合は、直接触らないですぐに使用を中止してください。
- ・お手入れの際にはベンジンやシンナー、アルコールなどの薬品を使用しないでください。
- ・お手入れの際、モーター部分の水洗いはしないでください。故障の原因となります。
- ・汚れを落とす為に、ファンにエアコンプレッサーなどの圧力の高い空気を吹きかけないでください。ファンの羽根が折れる原因となったり、羽根が高速回転し、モーターの寿命が著しく低下します。
- ・使用中ファンが紐など異物を吸い込まないように注意してください。故障の原因となります。
- ・油、溶剤や薬品などが付着しやすい場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- ・オイル等をファンモーターに注入しないでください。故障の原因となります。
- ・トランシーバーなどの無線機をご使用の場合、その電波の影響を受けて誤動作を起こす場合があります。無線機とは離してご使用ください。
- ・温度変化の激しい場所で使用しないでください。結露が発生し、誤動作や故障を引き起こす恐れがあります。
- ・使用後は必ずバッテリーを外してください。
- ・端子部分は乾いた綿棒などを使って定期的に清掃してください。

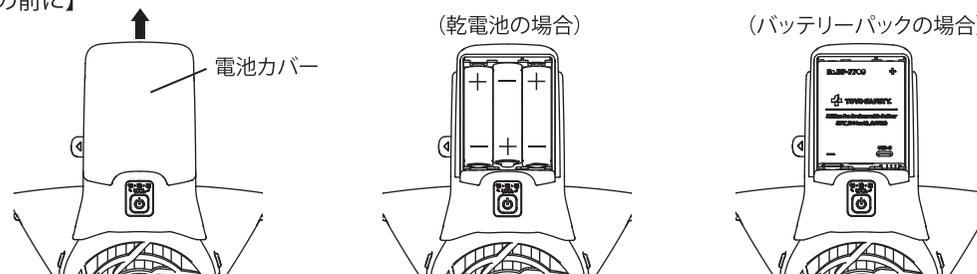
【各部の名称】



【付属品】



【ご使用前に】



電池カバーを取外し、電池ボックスに乾電池単3形3本、もしくはバッテリーパックを取付けてください。  
 ※＋の方向に注意してください。  
 ※乾電池単3形3本は付属していません。  
 ※バッテリーパックを取付けた状態で充電しないでください。  
 その後再び電池カバーを取付けてください。

【取付部品】ヘルメットの形状に合わせて選択してください。(選択した取付部品以外は不要になります。)

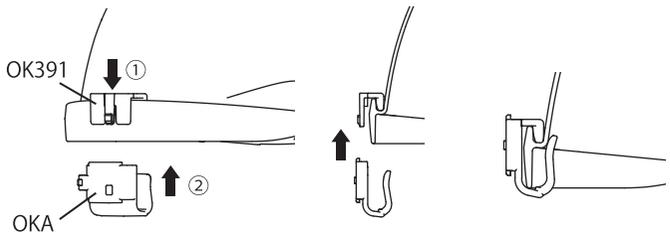
取付部品 2個を組合わせて使用	当社ヘルメット適合品番 ※1	他社ヘルメットへ取付ける場合の 適合条件例※2	取付けのイメージ
OK391	No.391 No.392	ミズの幅が狭く、右図のように取付け箇所のミゾ形状に特徴のあるヘルメットに適合 	
OKA OKB	No.105 No.340 No.341 No.350 No.390 No.393 No.396 No.397 No.398	ミズの幅が狭く、上記のOKBの適合条件とは異なるヘルメットの場合に適合	
T-3011	No.170 No.170S No.170L No.171 No.260 No.300 No.360 No.370 No.375 No.380 No.385	ミズの幅が広いヘルメットに適合	
T-S S-3012	No.110 No.110S No.3220	ミゾのないヘルメットに適合	

※1・・・品番は2026年3月現在です。

※2・・・一部取付けのできない他社ヘルメットもございます。

**【取付部品の取付方法】**

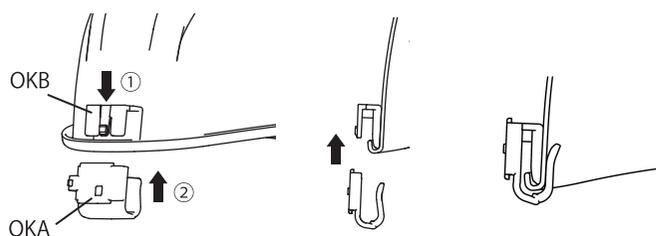
〈OKA + OK391 取付方法〉ミゾの幅が狭く、取付け箇所のみゾ形状に特徴のあるヘルメット



- ①ヘルメットの後頭部のみゾに、取付部品(OK391)を引っ掛けてください。
- ②取付部品(OK391)を取付部品(OKA)に挿し込みながらヘルメットのみゾを挟み込むように固定してください。

**【取付部品の取付方法】**

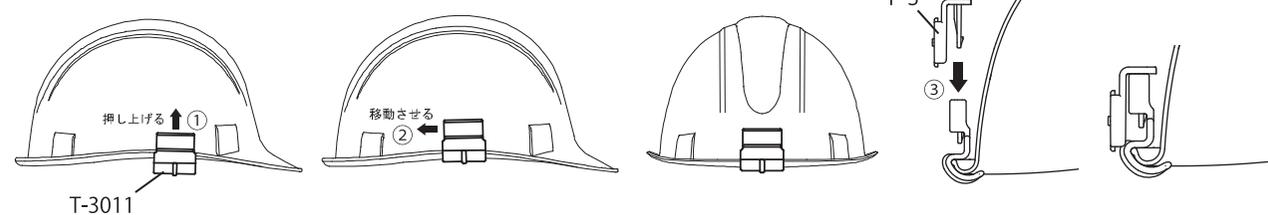
〈OKA + OKB 取付方法〉みゾの幅が狭く、OKBの適合条件とは異なるヘルメット



- ①ヘルメットの後頭部のみゾに、取付部品(OKB)を引っ掛けてください。
- ②取付部品(OKB)を取付部品(OKA)に挿し込みながらヘルメットのみゾを挟み込むように固定してください。

**【取付部品の取付方法】**

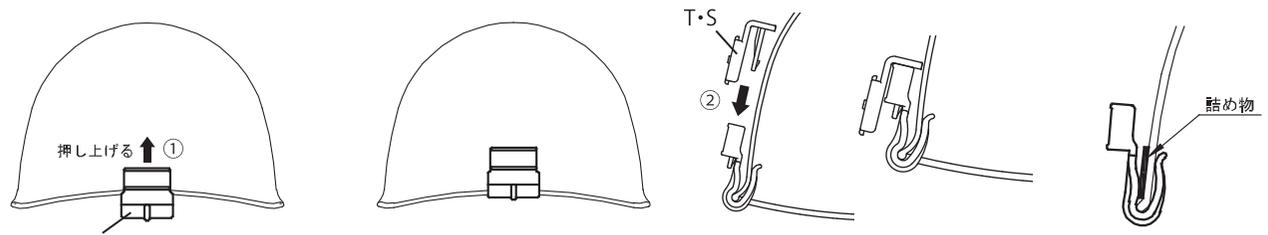
〈T・S + T-3011 取付方法〉みゾの幅が広いヘルメット



- ①ヘルメットの側面に対して取付部品(T-3011)を強く押し上げてはめ込んでください。  
※少し固いですが後頭部の位置で直接取付けることもできます。
- ②取付けが困難な場合は、ひさし部分から取付部品を滑らせるようにして取付けてください。  
※ブラケット部分(凸部)は少し固いですが、強く押しながら移動させてください。
- ③取付部品(T・S)を取付部品(T-3011)に挿し込んでください。

**【取付部品の取付方法】**

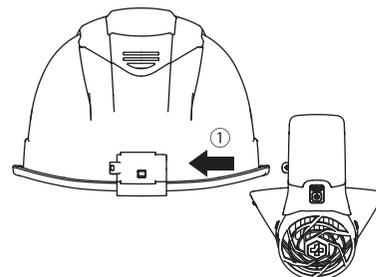
〈T・S + S-3012 取付方法〉みゾのないヘルメット



- ①ヘルメットの後頭部に対して、取付部品(S-3012)を強く押し上げながらはめ込んでください。
- ②取付部品(T・S)を取付部品(S-3012)に挿し込んでください。

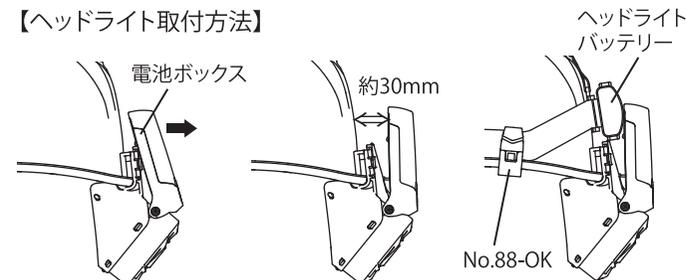
※ヘルメットの材質や周囲の形状によっては、取付部品が外れやすい場合があります。その場合は、紙等の詰め物をはさんで外れにくくしてください。

**【本体の取付方法】**



- ①ヘルメットに取付けた取付部品に対して、送風機を横にスライドさせながら取付けてください。  
※「カチッ」と音がするまでスライドさせてください。  
ヘルメットに確実に取付いていることを確認してください。  
外れると大変危険です。

**【ヘッドライト取付方法】**



- ①ヘッドライトを併用する場合は、電池ボックスを可動させて、ヘッドライトバッテリーがそのスペースに収まるようにヘッドライトを取付けてください。(約30mmまでの厚みに対応)  
※送風機を可動させる場合は、「カチッ」と音がするところまで可動させてください。それ以上力をいれないでください。  
※ヘッドライトは本製品に含まれておりません。  
※ヘッドライトを併用する場合は、ヘッドバンド固定用部品(当社製品No.88)の使用を推奨

**【手入れ方法】**

- ①製品のお手入れをされる際は、必ず電源を切り、乾電池もしくはバッテリーパックを外してください。
- ②水洗いは絶対にしないでください。
- ③汚れは、ぬるま湯か薄めた中性洗剤で軽く湿らせた布で拭いてください。  
※その場合でも電気関係部品を濡らさないように注意してください。
- ④シンナーやベンジン、アルコール等の溶剤は製品を劣化させるので、絶対に使用しないでください。
- ⑤空気取込み口付近の格子に埃が溜まっている場合は、綿棒又はやわらかいブラシ等で掃除を行ってください。

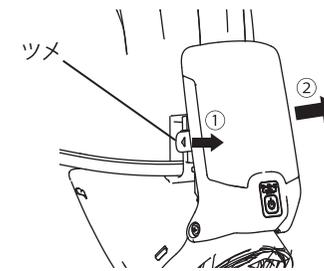
**【仕様】**

重量	本体のみ	約130g
	アルカリ乾電池単3形3本(別売)	約68g
	No.BP-7709 バッテリーパック※①	約46g
電源	No.BP-7709 バッテリーパック	アルカリ乾電池単3形3本(別売)
連続稼働時間※②	「強」: 約8時間	「強」: 約6時間
	「弱」: 約14時間	「弱」: 約12時間
	「リズム」: 約10時間	「リズム」: 約8時間
風量	「強」: 約600L/min 「弱」: 約450L/min	

※①No.7708の場合別売

※②未使用の乾電池、又は満充電の充電式電池の稼働時間です。  
(製品の使用環境や、電池の仕様により稼働時間に差が生じる場合があります。)

**【本体の取外し方法】**



- ①送風機のツメを手前に引いてください。
- ②ツメを引いた状態で、送風機をスライドさせて取外してください。
- ③取付部品は、取付けたときと逆の手順で取外してください。

**【使用方法】**



- ①電源ボタンを約0.3秒長押しすると電源が入り、ファンが稼働します。
- ②電源ボタンは押すたびに「強」⇒「弱」⇒「リズム」⇒OFFの順番で切替わります。
- ③「リズム」は「強」4秒⇔「弱」4秒を自動で繰り返す運転となります。  
※ヘルメットをかぶる前に電源を入れてお好みの風量に設定してください。  
※使用中、角度を変えるとファンの稼働音が変わりますが正常です。  
※長期間送風機を使用しない時はヘルメットから取外し、電池も外して保管してください。

**【使用済みバッテリーパックの届け先】**

・最寄りのリサイクル協力店へ  
・詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。  
ホームページ: <https://www.jbrc.com>

取付方法は、当社YouTubeチャンネルにて説明動画があります。「トヨヨーセーフティ」で検索

挑み支度  
**TOYO SAFETY.**

www.toyo-safety.co.jp

日本ヘルメット工業会 会員

株式会社トヨヨーセーフティ  
〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴21-1  
消費者相談室: 0794-83-0155

BFA-Ⓐ